

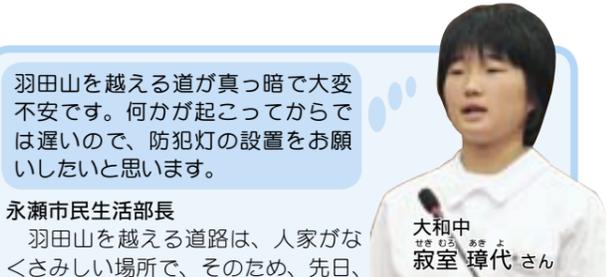


桜川中
田中 庸史 さん

私の住んでいる桜井地区には下水道が完備されていません。桜川市では、下水道が完備されるのはいつごろになりますか。また、経費はどのくらいかかりますか。

告上下水道部長

市全体を下水道完備すると、総事業費は368億円と言う膨大な金額が必要になると予想されます。下水道完備の時期は分からないというのが正直なところですが、桜川市では、現在、茨城県と協力して下水道計画の見直しを検討しております。これから河川の浄化を進め、桜川市の名称にふさわしい「きれいな桜川」の実現に向けて頑張っています。



大和中
寂室 輝代 さん

羽田山を越える道が真っ暗で大変不安です。何かが起こってからでは遅いので、防犯灯の設置をお願いしたいと思います。

永瀬市民生活部長

羽田山を越える道路は、人家が少なくさみしい場所で、そのため、先日、青木地区の住民の皆様と大和地区防犯連絡員の皆様で「防犯対策」などを目的に道路両側の土手の草刈りを実施していただきました。ご質問の場所は南斜面かと思われるので、蛍光灯を水銀灯に取り替え、光度をあげて、もっと広い範囲を照らすことが出来るように対処したいと考えております。

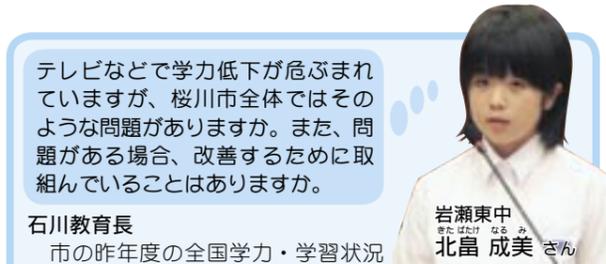


大和中
坪井 孝晃 さん

茨城の中心が「つくば」になりつつある現在、隣接していても自家用車以外の交通手段がなく不便です。筑波方面への交通手段の整備をどのように考えていますか。

飯塚市長公室長

今年4月から、路線バスに代わる公共交通として「デマンド型乗合タクシー」の運行を始めました。このタクシーは、タクシーの便利さをバス並みの料金で、戸口から戸口へ送迎する新しいシステムです。筑波山口へは、特別に桜川市を越えて運行し、つくば方面への交通アクセスに配慮しています。市では、当面、この乗合タクシーの充実に力を入れてまいりたいと考えています。



岩瀬東中
北畠 成美 さん

テレビなどで学力低下が危ぶまれています。桜川市全体ではそのような問題がありますか。また、問題がある場合、改善するために取り組んでいることはありますか。

石川教育長

市の昨年度の全国学力・学習状況調査結果は「知識」に関しては、相当数の小中学生が概ね理解していますが「活用」に関しては、学んだ知識や技能を活用する力に課題がみられました。このような市の実情を踏まえ、今後「学んだ知識や技能を活用する力の育成」を目指した学習指導の一層の充実を図ってまいりたいと考えております。

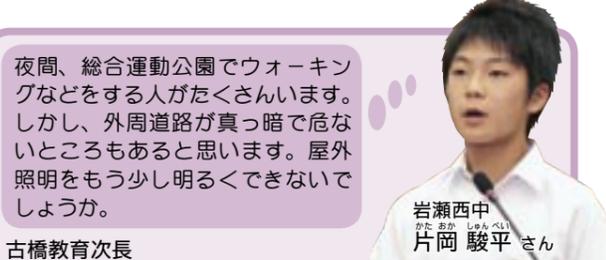


大和中
藤田 沙織 さん

以前に村民運動会があって楽しかったが、合併後の桜川市ではなくなってしまいました。地域の活性化のためにも、楽しいイベントがあればいいなと思っています。

飯塚市長公室長

合併後は、なかなか全市を挙げての取組は場所の問題など難しいと思いますが、現在も市内の各地区で、桜川市ならではのいろいろなイベントが行われています。イベントなどの情報は、市の広報紙・商工会などからの案内を参考にしてください。また、ボランティア活動などの参加は、市役所の市民協働推進室に問合せください。



岩瀬西中
片岡 駿平 さん

夜間、総合運動公園でウォーキングなどをする人がたくさんいます。しかし、外周道路が真っ暗で危ないところもあると思います。屋外照明をもう少し明るくできないでしょうか。

古橋教育次長

市は、現在行財政改革を進めており、各種行政経費の節減に努めているところです。当面は、ケガのないよう照明のあるコース取りをしていただければと思います。今後、利用者の皆様のニーズを把握し、より多くの市民が利用され、健康づくり・体力づくりの拠点施設となるよう検討してまいります。

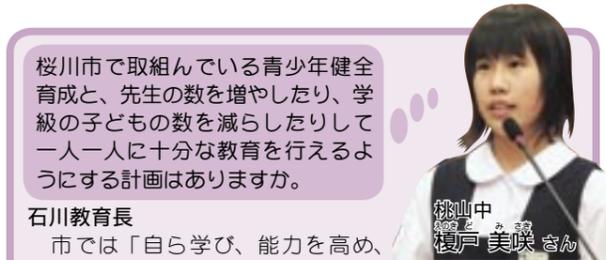


桜川中
松山 結奈 さん

私が通学路として利用している所で路側帯が狭く、たいへん危険性を感じます。ガードレールを増やすなど、改善策を考えてもらえればと思います。

大場建設部長

市内では、路側帯の危険箇所がたくさんあり、優先度を考慮しながら、限られた予算の範囲内で対応を行っております。通学路であるならば、補修箇所として、優先しなければならぬと考えております。さっそく、現場を確認し、地元区長さんと連絡を取りながら、今後の対応を図ってまいりたいと考えております。



桃山中
榎戸 美咲 さん

桜川市で取組んでいる青少年健全育成と、先生の数を増やしたり、学級の子どもの数を減らしたりして一人一人に十分な教育を行えるようにする計画はありますか。

石川教育長

市では「自ら学び、能力を高め、生きる力をつちかう」「生涯にわたり、健康な体と思いやりの心を養う」「自然や歴史・文化を愛し、協力する心を育てる」をスローガンに地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりをすすめております。また、一人一人の生徒に十分な教育を受けられるよう、先生方がそれぞれに授業方法の研究や工夫をして、学力の向上に取り組んでおります。

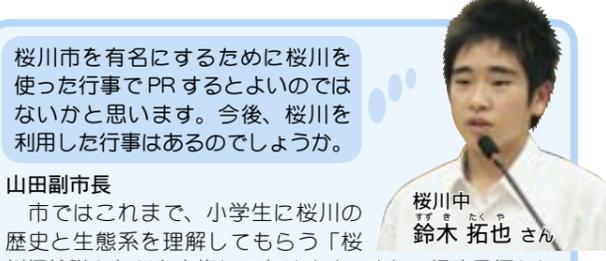


岩瀬西中
横田 翔子 さん

ゆとり教育で土曜日が休みとなって学力の低下につながっていると問題になり、登校させるという案が出ていると聞いたのですが。

古橋教育次長

現時点では、週休二日制が定着しており、そのようなことはないと思われれます。しかし、学力低下が問題になっていることは事実であり、来年度以降、授業時間が増加することが十分考えられます。学力向上は、平日の授業への集中度合いによって大きく影響されると思います。今後、皆さんが、自覚をもち授業に集中することが、学力向上につながるものと確信しております。



桜川中
鈴木 拓也 さん

桜川市を有名にするために桜川を使った行事でPRするとよいのではないかと思います。今後、桜川を利用した行事はあるのでしょうか。

山田副市長

市ではこれまで、小学生に桜川の歴史と生態系を理解してもらう「桜川探検隊」などを実施しております。また、行政目標として「日本一きれいなまちづくり」を掲げ、職員が各地区で月1回清掃活動を行っております。このようなことから「日本一きれいなまちづくり」の一環として、桜川を中心としたさまざまな活動をPRしてまいりたいと考えております。

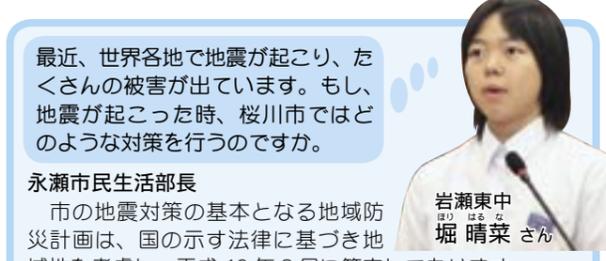


大和中
飯島 詩織 さん

私たちや住民が、気軽にシトラスを使えるような取り組みを行ってほしいです。

飯塚市長公室長

本年度、地域の皆様のまちづくりを支援するため、シトラスに「市民協働推進室」を設置しました。今後、シトラスが「まちづくり」などの活動拠点となるような状態を創ってまいりたいと考えております。また、桜川市のホームページにシトラスコーナーを設け、まちづくり情報なども発信していく予定です。そして中学生の皆様にも、まちづくりに参加していただきたいと思っております。



岩瀬東中
堀 晴菜 さん

最近、世界各地で地震が起こり、たくさんの被害が出ています。もし、地震が起こった時、桜川市ではどのような対策を行うのですか。

永瀬市民生活部長

市の地震対策の基本となる地域防災計画は、国の示す法律に基づき地域性を考慮し、平成19年3月に策定しております。地震（大規模）が起きた場合には、市長を本部長に災害対策本部を設置して、国や県および防災関係機関などと連携し、市の全職員で被災者の救援や救護、行方不明者の捜索を始め、地震による火災が発生すれば消防署や消防団が消火活動にあたります。

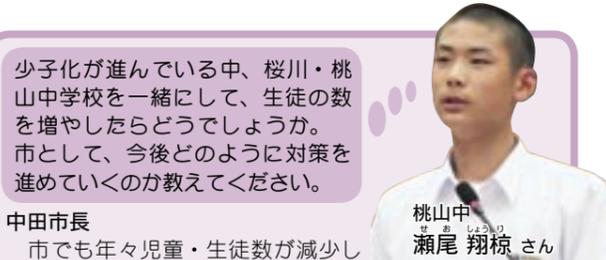


桜川中
大場 あゆみ さん

新聞などで、急病の患者が病院をたらい回しになって命を落としてしまったと聞きました。桜川市の現在の救急医療体制と今後の取り組みについて教えてください。

麻尾保健福祉部長

市の救急医療体制は、初期救急医療の「一次救急医療」と症状の重い方の「二次救急医療」、命を落とす危険性のある方の「三次救急医療」に分かれてそれぞれ対応しております。子どもの救急患者の対応は、大人と同様に「一次小児救急医療」「二次小児救急医療」「三次小児救急医療」で対応しております。今後も、市民の皆様に緊急時の医療機関受診のわかり方のPRに努めます。



桃山中
瀬尾 翔輝 さん

少子化が進んでいる中、桜川・桃山中学校を一緒にして、生徒の数を増やしたらどうでしょうか。市として、今後どのように対策を進めていくのか教えてください。

中田市長

市でも近年児童・生徒数が減少しており、議員の提案は、行政として今後検討していかねばならない重要な課題です。今後の学校規模のあり方および適正配置を検討するため、学校関係者・地域代表者・市議会議員などの皆様で構成する検討委員会を設置し、提案していただいた件も含め、検討していただきたいと考えております。

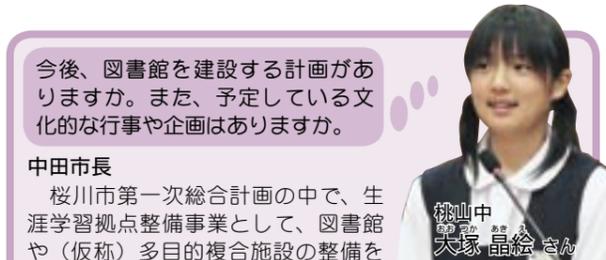


岩瀬西中
豊田 祐樹 さん

現在の桜川市の財政状況と岩瀬町だった時の財政状況を比較したとき、どちらのほうが財政が向上しているか教えてください。

飯島総務部長

合併前の岩瀬町と合併後の桜川市の財政を比較するのは、大変難しい面がありますが、地方公共団体の財政基盤の強弱を示す財政力指数は、合併前の岩瀬町は「0.53」、合併後の19年度の指数は「0.52」となっており、ほぼ同指数となっております。市民の皆様が合併して良かったと思えることが、皆様にとって比較する尺度になるのではないかと考えます。



桃山中
大塚 晶絵 さん

今後、図書館を建設する計画がありますか。また、予定している文化的な行事や企画はありますか。

中田市長

桜川市第一次総合計画の中で、生涯学習拠点整備事業として、図書館と（仮称）多目的複合施設の整備を進める計画をしております。文化的な行事や企画については、11月1日から9日まで、県内の34市町村で「第23回国民文化祭・いばらき2008」が開催され、桜川市においても、ストーン文化フェスティバルと筑波嶺と万葉文化フェスティバルの広域文化圏交流事業が開催されます。